

令和6年度 雄武町立沢木小学校グランドデザイン

目指す学校像（基本理念）

- ◎学ぶ意欲と教える熱意に満ちた、
「人輝く学校 研修・学習」
- ◎元気な挨拶と語り合いに満ちた
「心響き合う学校」
- ◎保護者、地域の方々と連帯した、
「共にある学校」



沢木っこも教職員も「目標をもって、やりとげる！」**ウェルビーイングの向上**

学校教育目標の具体～子どもに育みたい力【ビジョン】

～激動の時代をかしこく・あかるく・たくましく共に生き抜く力～

- 「**かしこく**」 *目標に向かって自ら学び、対話を通し、共に解決しようとする力【確かな学力・学びの風土】 **創造**
- 「**あかるく**」 *思いやりとねばり強さ、他者と協力できる力 **基礎**
- 「**たくましく**」 *体を鍛え、丈夫でたくましく健康な自分を作る力 **土台**

今年度の重点教育目標
**「できた」「わかった」を実感できる 沢木っこ
目標をもち、考え、あきらめずにやりとげる子どもの育成**

成果と課題

- たくさんの笑顔で学校生活を送っている児童100%保護者92%（学校アンケート）
- 学校での学習は楽しみ、よく理解している児童100%保護者肯定92%（学校アンケート）
- タブレットの使い方を理解している児童96%保護者100%（学校アンケート）
- いじめは、どんな理由があってもいけない100%（質問紙、学校アンケート）
- 文章の読解力・表現力（全国学力・学習状況調査）
- 国語の勉強が好き50%、算数の勉強が好き25%（全学調児童質問紙）
- 学校や家でよく本を読んでいる児童72%保護者27%（学校アンケート）
- 運動をよくしている児童78%保護者69%（学校アンケート）
- ゲームのし過ぎや動画の見過ぎにならないように気を付けた児童82%保護者31%（学校アンケート）

沢木小学校として取り組む「これだけは確実に実施」

- 1「**教育課程の確実な実施**」（教務部）→教科等の時数を適正に管理する、見直した年間指導計画及び時数の評価・改善
- 2「**学力向上**」（学習部）→学力調査（全学調・**チャレンジテスト**・**標準学力検査**）の結果を基にした改善策の確実な実施と評価、「とまと」
- 3「**授業づくり**」（学習部）→「読解力」と「表現力」の育成（文章や資料を読む機会の充実【**読書**】・意見を書く、意見を述べる機会の充実）
- 4「**研究実践**」（研究部）→学習過程の各段階におけるICT機器の効果的な活用の研究とまとめ（3年次）、GIGAスクール構想の実現（学習部との連携）、**令和7年度オホーツクへき地・複式教育研究大会に向けた取組**
- 5「**体力づくり**」（生活部）→新体力テストの**効果的な取組**と結果を基にした改善策：体育の授業+「**縄跳びチャレンジ**」の**改善・充実**
- 6「**いじめを生まない学校づくり**」（生活部）→「友人関係・集団づくり・社会性の育成」：規律・規範の確立（気持ちの良い挨拶、言葉遣い）、**学校いじめ対策委員会の効果的な活用、全教職員による児童理解、組織的な対応**
- 7「**基本的な生活習慣の確立**」（保健部）→**生活リズムチェックとネット依存防止教室の充実と保護者への啓発**（生活部との連携）
- 8「**配当予算の適切な執行**」（事務部）→**見直しをもった予算の執行と学年・学級会計事務との連携の強化**

【評価指標】

- （いじめアンケート・学校評価・全学調・質問紙・標準学力調査・チャレンジテスト・体力テスト・学力向上ロードマップ等）
- 勉強は分かりやすい90%以上（児・保）
 - 国語・算数で全国平均以上（全学調）
 - 全教科、全道比を上回る（チャレンジテスト）
 - 書く領域、前年比を上回る（チャレンジテスト）
 - 運動の奨励と持久力・握力・長体前屈の数値が昨年度以上（新体力テスト）
 - ゲームのし過ぎや動画の見過ぎ保護者50%以上
 - 本をよく読んでいる児童80%保護者50%以上
 - いじめは、よくない◎100%

チーム沢木小学校【チーム・ネットワーク】

- 1「**カリキュラム・マネジメントの確立**」～**不断のPDCAサイクルの確立、保護者・関係機関との連携を密にした特別支援教育の充実及び特別な配慮を必要とする児童の育成**
- 2「**地域とともにある学校づくり**」～「雄武町CS協議会」と「PTA活動」「地域行事」との連携：学校・地域・家庭との「つながり」を大切にした「**リアル体験活動**」の**充実**
「学習時間とスマホ、ゲーム機等の使用時間の家庭でのルールづくりの啓発」
雄武小学校と雄武中学校との交流学習の充実（事前・事後の指導の充実）
- 3「**働きがいのある職場づくり**」～**教員一人一人の「目標・目的」の分かる研修履歴の作成、授業時数の見直しと授業づくりや分掌業務の時間の確保（働き方改革）**